

令和3年度 第3回豊田市商業振興委員会会議録

【日 時】 令和4年2月8日（火） 午後2時～午後3時30分

【場 所】 ものづくり創造拠点 SENTAN 3階 セミナールーム

【出席者】 <委員>

脇田 弘久〔愛知学院大学商学部 教授〕
松永 郁也〔豊田商工会議所 常議員〕
井口 貴視〔豊田信用金庫 中小企業診断士〕
河原 郁子〔とよた下町おかみさん会 平成30年度会長〕
首藤 政俊〔市民公募〕
新田 都子〔高岡地域消費者グループ 代表〕
元岡 征志〔シー・プロジェクト代表 中小企業診断士／社会福祉士〕
杉田 雅子〔株式会社 杉田組 ブルーベリー事業部取締役〕
(計8名)

<事務局>

西脇 委千弘〔豊田市産業部部長〕
脇迫 博文〔豊田市産業部商工振興室〕
成瀬 剛史〔豊田市産業部商業観光課課長〕
藤田 憲彦〔豊田市産業部商業観光課副課長〕
吉野 佑美〔豊田市産業部商業観光課担当長〕
鳥山 湖〔豊田市産業部商業観光課主事〕

【傍聴者】 なし

【次第】

- 1 産業部長あいさつ
- 2 委員長あいさつ
- 3 本日の審議スケジュール等について
- 4 議事
 - (1) 商店街活性化計画の策定について
 - ・ 稲武商工会
 - ・ 西町商店街協同組合（以下「西町商店街」という。）
 - (2) 豊田まちづくり株式会社 商業活性化推進3か年計画の変更について
- 5 その他
 - 令和4年度 商業振興委員会開催予定について

【会議録（要約）】

4 議事

（1）商店街活性化計画の策定について

①稲武商工会

稲武商工会から説明を受け委員から意見を徴収した。

委員

地域内だけではなく外部の人材を取り込むと、さらに刺激的な事業が生まれるのではないかと。例えば今の学生にとって、田舎というキーワードは魅力的なもの。岐阜県にあるジネットという団体が学生インターンの斡旋を行っている。一般企業に勤めている人が地域の事業を支援する「ふるさと兼業」という事業もある。そういった新たな人材を取り入れることも良いと思った。ギフト受注事業について、定額サービスの導入はどうか。高額のコースの場合は地域の宿泊施設の利用をセットにするといったこともできる。

稲武商工会

稲武に興味を持つ人や関係人口が増えることはとてもありがたい。今後アプローチ方法を検討していきたい。

委員

お買い物配達便の目標値が、全世帯の約7%とある。自分の住んでいる団地は歩いて12,3分でいくつか買い物できる施設がある地域だが、全60軒のうち4軒が生協の配達を利用している。稲武であればもっと利用したいと思う人がいると思うが、なぜ7%に設定したのか。PRをもっと行い、地域の方に知ってもらうことが必要だと思った。

稲武商工会

大手のスーパーで配達を行っているところもあり、太刀打ちできない部分もある。そんな中、地元でできることをできるだけやっていきたいという思いで実施している。

委員

カード会事業は 79 店舗のうちの 19 店舗しか参加していない。参加店舗を増やすために今後改良する点などあるか。

また、新事業の予算について、委託費が 300 万円と高額だが、具体的にどのような使い方をするのか教えてほしい。

稲武商工会

カード会は、入会者もいれば退会者もあり、厳しい状況が続いている。手数料が高く、入会を渋る方も多い。現在店舗数は僅かながらも、敬老会の記念品として商品券を作るなど、地元で使えるものを提供しようという姿勢で活動している。手数料を下げるなども視野に入れて検討していきたい。

消費者動向分析・テナントミックス構築事業の調査委託は、地区内の家庭だけではなく、周辺地区の聞き取り調査も考えている。稲武地区の世帯数は約 900 戸、人口は約 2,000 人だが、商圈人口は約 5,000 人になる。この聞き取り調査を材料にテナントミックス構築を考えていきたいと考え、概算で 300 万円とした。

稲武商工会

稲武地区は国道沿いにあり、吸引力がとても高い。設楽などから稲武を通り過ぎて大型店まで買い物に行ってしまう人も多く、大規模なニーズ調査が必要。

委員

自分の商店街では、何とかしていこうと声をあげても、事務局が主体となってしまっていて、他の事業者は積極的な姿勢が見られないことが多い。しかし、若い事業主は、ああしたい、こうしたいという気持ちがとても強い。そういった声をうまく吸い上げていけると、もっと積極的なアイデアが出てくると感じた。

委員

テナントミックス構築事業におけるチャレンジショップの期間はどれくらいか。

稲武商工会

1～2 週間の短期間の出店を考えている。新商品の PR などをすることも可能。観光協会と調整して年間スケジュールを組んでいく予定。

委員

現在、大学と連携した新商品開発を行っており、ぜひこのチャレンジショップでお客様の反応を見たいと思った。

昨年香嵐溪に出店した際、足助地区外からでも快く受け入れてもらうことができた。既に市街地でお店を持っている方で利用したいと思う方もいると思うが、そういった方も受け入れるか。

稲武商工会

基本的には受け入れていく。稲武に出店したいと思っていただくきっかけや、こんな商品が稲武では売れる、という気づきを提供できればと考えている。

委員

様々な取り組みをしていることが分かったが、自分の住んでいる地域では稲武の取り組みがなかなか聞こえてこない。日常的に目に留まるような情報発信として、SNS や HP が考えられるが、外部人材を活用することも有効。最近ではプロボノというキーワードもあり、そういった方面からファンづくりに取り組むことも良いと思った。

②西町商店街

西町商店街から説明を受け委員から意見を徴収した。

委員

HP リニューアル更新事業の目標値としてアクセス回数とあるが、どのように検索して HP にたどり着いたのかといったことまで分析しているか。

西町商店街

ページを開いた際にカウントがある。個店の紹介ページから、各個店がオリジナルで持っている HP に飛べる仕様になっている。

委員

アクセス回数 5000 回は年間か。

西町商店街

年間。

委員

恐らく、「豊田市西町商店街」と検索をかける人はかなり少ない。検索するのであれば、「豊田市 居酒屋 海鮮」といったワードが多いのではないか。現在は HP から SNS に移行している時代で、インスタグラムを活用して製品の PR を

行っている企業が多い。HP リニューアルだけでなく、今の時代に合ったアプローチ方法も模索すると良い。

西町商店街

HP アクセス回数は多い時と少ない時の差があり、独自の商品券の発行を HP で宣伝したところ、かなりアクセス回数が増えた。現在 3D マップの掲載も考えている。新たなアプローチ方法も今後検討していきたい。

委員

全て継続事業となっているが、改善点や反省点などあれば教えてほしい。

西町商店街

年末売り出し及び自治区交流イベントは、感染症拡大の影響で 2 年連続中止となっている。集客販売促進事業では、飲食店が多い商店街の特徴を生かして独自の商品券を販売した。松坂屋でも利用可能としたことで大変好評だった。また、以前行っていたはしご酒というイベントでは、予定数完売し回収率も 100% 近かった。地区内の松坂屋が撤退し T-face がリニューアルするため、協力を仰ぎながら事業展開していきたい。

委員

緑陰歩道にある AED は西町商店街の管理しているものか。

西町商店街

当商店街で管理している AED は 3 基。緑陰歩道、豊田参合館、自治区会館にそれぞれ 1 基ずつ設置している。機械の不具合があり一旦回収したが、半導体不足により 1 基納品が遅れている。

委員

緑陰歩道の AED に使用できないと表記があり、管理ができていいのか気になった。

西町商店街

納品されるまで、近隣の AED 設置場所を明記している。組合員と自治区の方にも案内を配布した。

委員

街路灯も含めて保安されているというイメージが大事。保守点検を継続して欲しい。

(2) 豊田まちづくり株式会社 商業活性化推進3か年計画の変更について

豊田まちづくり株式会社から説明を受け委員から意見を徴収した。

委員

豊田市中央図書館でも来館者を増やすために様々な企画をしており、本企画はリンク・バッティングする部分が多いと感じる。同じエリアにあるため、情報交換などの働きかけを行ってほしい。

豊田まちづくり株式会社

新たにオープンする書店は専門書に強い書店。また、注目の新作など、書店ならではの視点で最新の本の情報を届けられる。お互いの強みを生かしながら競合ではなく相乗効果や差別化を図れるよう、豊田市中央図書館と連携していきたい。

委員

既に連携を考えている大学はあるか

豊田まちづくり株式会社

詳しい大学名は公表できないが、愛知県内の公立・国立大学を中心に考えている。また、書店の本社が東京であるため、東京の学生とオンラインで繋いだ企画も考えている。

委員

市内の大学との連携も検討していただきたい。

豊田まちづくり株式会社

市内の大学とも現在調整している。

委員

MD とはどういう意味か。

豊田まちづくり株式会社

マーチャндаイジングの略称で、品揃えや商品の見せ方、サービスなどの店舗の運営の総称。今回のリニューアルに伴い、1階から6階まで新たなMDを出していく。

委員

今回のターゲットが子育て世代ということで、具体的なニーズに応えた点があれば教えてほしい。

豊田まちづくり株式会社

実際にニーズ調査をしたわけではないが、今回のリニューアルに向けて行った調査で、子育てや教育に関心が高い人が多かった。このため、教育に絡めた事業としている。

また、知育玩具を揃えたコーナーの設置も検討している。

委員

現在 T-face に子育て総合支援センターがあるが、ただ親子で遊ぶだけでなく本を買ってもらうことを目的としているということか。

豊田まちづくり株式会社

本を買ってもらうだけではなく、この企画をきっかけに来街いただき、周辺のお店での消費に繋げることを目的としている。本に馴染んでいただく企画や知育玩具のお試しなどにより、コト消費も促していきたい。

委員

本事業は豊田まちづくり株式会社が実施していくということでよいか。

豊田まちづくり株式会社

そのとおり。豊田まちづくり株式会社の事業として行う。